

○ エンジン2次カバー 取り付け説明書 ○

- 1) 2次カバーをケースカバーにあてがい、干渉物がないか、ボルト脱着用のソケットレンチ等をかわしているか確認します。

注) 干渉部分があれば、リューター、ヤスリ等で修正します。
車種によっては、カウルをカットしなければ装着できない場合があります。

- 2) エンジンケースカバー、2次カバーの表面を、シンナー、パーツクリーナー等で、しっかりと脱脂して下さい。

注) これを怠ると、ボンドの接着力が著しく低下し、2次カバーが脱落する恐れがあります。



(写真①)

- 3) 2次カバーの裏にボンドを塗る際、2次カバーとケースカバーの間に、水、オイル等が浸入しないよう、塗り方を工夫してください。

注) ボンドは、はみ出さない程度にしっかりと塗ってください。
転倒時に、ボンドがクッションの役割も果たします。



(写真②)

- 4) カバーを貼り付けたら、ガムテープ等で固定し、一晚(10時間程度)放置して硬化させてください。(写真③)

注) 内部まで完全に硬化するには、24時間以上かかります。
2次カバーを貼り付けたケースカバーを、スペアパーツとして持っておかれる事をお勧めします。

注) 硬化後でも、ガソリン、オイル等をかけない様、注意してください。
ボンドが軟化して、脱落の危険性があります。



(写真③)

クレバーウルフ・レーシング

仕様等は予告なく変更する事があります。